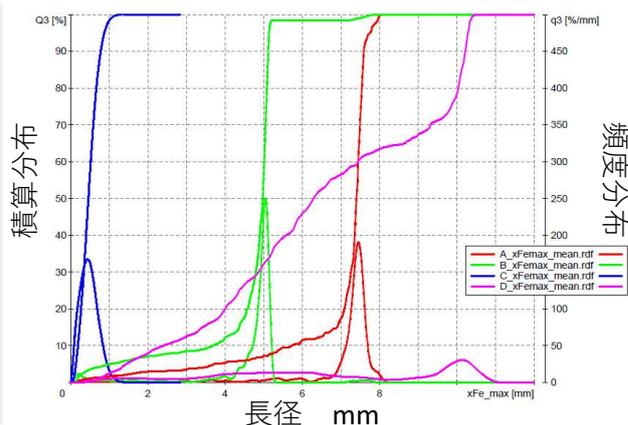
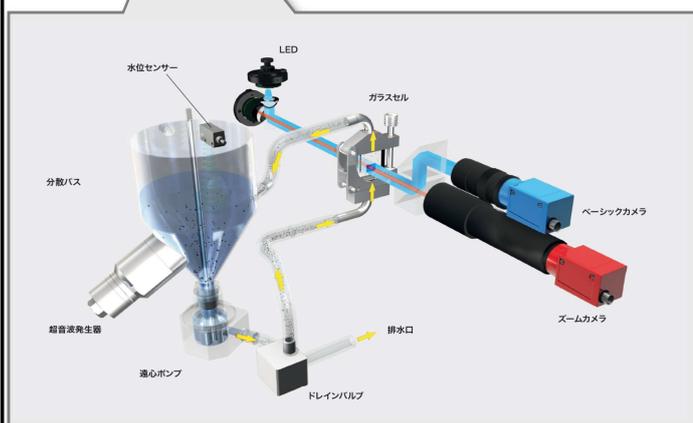


繊維長分布測定装置



1. 装置の機能・特徴

粒子のサイズや形状を測定する装置。倍率の異なる2つのカメラにより、大きなアスペクト比（長径と短径の比）を持つ繊維状フィラーに対して μm オーダーの繊維径と数mmレベルの長さを同時に測定できることが特徴。



ガラス繊維長測定の例

2. 主な仕様

- | | |
|---------|--|
| 型式 | : CamsizerX2 |
| メーカー | : ヴァーダーサイエンティフィック |
| 測定原理 | : 動的画像解析法 (ISO13322-2準拠) |
| 試料分散方式 | : 湿式 (水その他、有機溶剤も使用可能) |
| 測定領域 | : 約20×20 mm |
| 最小解像度 | : 0.8 $\mu\text{m}/\text{pixel}$ |
| 測定速度 | : >300画像/秒 |
| 測定パラメータ | : 粒子サイズ (短径、長径、円相当径、他)
: 粒子形状 (アスペクト比、左右対称性、真円度
表面凹凸度) |

※本装置は「内閣府 地方大学・地域産業創生交付金」事業により導入しました。